

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	森宮野原駅周辺にぎやか創出事業
事業主体 (連絡先)	栄村秋山郷観光協会 0269-87-3333
事業区分	産業振興、雇用拡大 (特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,317,299 円 (うち支援金 : 966,000 円)

### 事業内容

平成 23 年の大震災以降観光客の減少に歯止めがなかなかかからない状況であるが、JR 飯山線のおいこつとなどや道の駅信越さかえにいらした観光客をもてなし、また来たいと思ってもらえるよう森駅周辺環境整備事業と森駅周辺観光整備事業を行い、来訪者が少しでも楽しんでいただけるような事業を実施した。

- ・ JR 森宮野原駅裏側に散歩道を整備 5月～9月
- ・ JR 森宮野原駅周辺、商店街、道の駅周辺に花を植えた。5月～6月
- ・ JR 森宮野原駅待合室にテレビモニター設置 9月
- ・ QR コード付き栄村観光案内看板整備 11月
- ・ レンタサイクルステーション整備 6月～12月
- ・ レンタサイクル看板整備 10月

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 森駅周辺環境整備事業では、予定より少し遅れたがメインの事業である散歩道の整備、花壇の整備を完了でき観光客に喜んでいただけた。
- 2 森駅周辺観光整備事業では、こちらも予定より遅れてしまったが、設置後早速看板を見ていただける場面もあった。併せて森駅内に設置した TV モニターで栄村のプロモーションビデオを見ていただき、次回栄村へ来訪するきっかけを与えられた。サイクルステーション看板については、実際にレンタルいただけている状況で来年度はさらに期待したい。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

環境整備事業は引き続き行なっていきたい。さらに遊歩道整備として、千曲川へ降りる道も計画している。観光整備事業では秋山郷でもおもてなし、受入体制整備として観光スポットの案内看板を計画し、森宮野原駅周辺を中心として栄村中へ観光客が増加する事業を継続していく。また地域住民との協働・連携を図り観光客へ感動を与えられるよう活動してまいります。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【観光案内看板設置】

### 【目標・ねらい】

- ① 環境整備事業へ関わる住民の増加
- ② 観光客増加
- ③ レンタサイクル利用増加

### ※自己評価 【B】

#### 【理由】

事業の進行が遅れてしまい効果が狙いよりも少し下回ったが、今後も継続することにより徐々に効果を実感したい。